

R 2 監督・競技者注意事項 (県中学校新人大会)

1. 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会申し合わせ事項によって行う。
2. 役員及び監督会議は、1日目・2日目とも8:15より、トラック内正面スタンド前で行う。
3. 競技者の招集時刻は別記タイムテーブル通りとする。
 - (1) 招集場所は200mスタート付近、第3ゲートの外側テントにて行う。
 - (2) 招集完了時刻に遅れた競技者は棄権とみなす。
 - (3) 競技者はあらかじめ自分の組とレーンを確認し、招集開始時刻になったら招集所でアスリートビブスを見せ、チェックを受けること。その際、自分が走るレーンの腰ナンバーを取り、速やかに各自出発地点(競技場所)へ移動すること。
4. 競技を棄権する場合は、あらかじめ競技者係へ申し出ること。
5. レーン、試技順はプログラム記載順とする。
6. アスリートビブスはユニホームの胸・背部につけること。ただし、跳躍種目については、胸・背部のいずれか1枚でもよい。(腰ナンバーは競技場備え付けのものを着用する。)
7. 3000m、1500mはタイムレース決勝とする。
8. 800m予選はグループスタートを実施する。
9. 決勝進出者を決めるときに同記録者があるときは、抽選を行う場合がある。
10. 高さを競う競技について

種目	練習	試技
男女棒高跳	1m60 2m20	1m80から3m00まで20cmきざみ 以降10cmきざみ
男子走高跳	1m30	1m35から1m60まで5cmきざみ 以降3cmきざみ
女子走高跳	1m15	1m20から1m40まで5cmきざみ 以降3cmきざみ

※上記のバーの上げ方は天候、その他の特殊事情により変更することがある。

11. リレー競技に出場するチームはリレーオーダー用紙を、予選は予選1組目の招集完了時刻1時間前までに、決勝は決勝招集完了時刻1時間前までに、それぞれ競技者係に提出すること。最終完了時刻前であっても、一度申告した編成の変更は、主催者が任命した医務員の判断(今回は県専門部)がなければ認められない。また、編成(走る順番)の変更は認められない。(オーダー用紙は学校受付時に配布したものを使用する。競技者係にも予備を準備しておくので使用してよい。)
12. リレー競技では、その学校の同一ユニフォームを着用することが望ましいが、同系色のユニフォーム、ロゴマークの違いは可とする。(スパッツ、ランニングパンツの混在可)
13. 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。
14. アップ場は、競技場裏のサブトラックと球技場とする。また、以下の時間にメイン競技場を開放する。ただし、用具準備をしている審判の邪魔にならないように注意すること。

開放時間	24日(土)	25日(日)
競技前 (メイン競技場)	7:30~9:30	7:30~9:00

15. 1日目の競技場裏サブトラックには2つのレーンにハードルを各種3台ずつ設置する。その際、スタブローはレーンの中央からそれぞれ外側に向かって走り出すように設置する。
16. コーチングエリアは特に設置しないが、手すり最前列で通行、観戦者の妨げにならないように座って行うこととする。
17. 個人種目、リレー種目共に、3位までの入賞者は、決勝通告のアナウンス終了後、1階ロビーにて表彰状を受け取る。表彰式は行わない。
18. 競技場への選手の出入口は第3ゲートのみとする。芝生スタンドへの出入口は第1、第3ゲートのみとする。メインスタンドへの出入口は100mスタート付近の階段とゴール側の外側階段の2カ所のみとし中央の階段は使用不可とする。
19. チーム関係者IDを持っている保護者は、基本、芝生スタンドで待機する(緊急時を除く)。芝生スタンドへの出入口は第1、第3ゲートのみとする。
20. スタンド正面出入口の通行は、競技役員と表彰選手のみとする。
21. ゴールした選手は、第1ゲート、またはバックストレートを通して第3ゲートから退場すること。本部前は通行しない。
22. メインスタンド内にのぼり、横断幕は設置できない。芝生スタンドの後方フェンスには、のぼりのみ設置可。
23. 厚底シューズの使用については2020年11月30日までは移行期間であるため使用できるが、記録に残す必要があるため、厚底シューズを使用することを招集時に競技者係へ申し出ること。